

環境配慮個票

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業	地区名	牛飼野 1 号池	防災受益面積	15.6ha
関係市町村名	室戸市	予定工期	令和 6 年～令和 8 年度		
総事業費	13,000 千円	R6 年度以降事業費		7,000 千円	
総事業量	実施計画策定 1 式 ため池廃止工事 1 箇所	R6 年度以降事業量		ため池廃止工事 1 箇所	
マスタープランの区分	環境配慮区間	自然公園等の指定		無	
既存資料による希少種の情報の有無		有 (R6 環境調査資料)			
周辺の環境	本市は、県都高知市から東へ 78 km に位置し、東西 18.6 km、南北 27 km、太平洋に V 字型に突出した日本八景の室戸岬を中心に、海岸線は東西 53.3 km にも及ぶ四国東南端のまちである。 総面積は 248.25 km²、うち山林がおよそ 87% を占めており、国道 55 号線が走る海岸線沿いのわずかな平野部に 5 つのまちが形成され、中小河川沿いや海成段丘の中山間部には数多くの集落が点在している。気候は年間を通じて温暖であり、亜熱帯性気候の性格を帯びている。年平均気温は 16℃ 台、年間降水量は 2000 mm 以上と高温多湿な特徴をみせ、農業形態としては東部では水稻、西部では施設野菜、海成段丘地帯である西山台地や崎山台地では露地野菜が中心となっている。 本地区は市の北西部に位置し、この地域の町並みは国の重要伝統的建造物群保存地区に指定され、この地区の御田八幡宮の御田祭で奉納演舞される田楽、猿楽は国の重要無形民俗文化財に指定されている。				
地区の環境の特性	・概要 本地区は、海成段丘地帯である西山台地に位置する。周辺ではさつまいも、南天が露地栽培されており、ナスのハウス栽培も行われている。牛飼野 1 号池は江戸時代に建造され、下流の水田の重要な水源として利用されてきた。しかし、稲作からさつまいも等に転作が行われ、現在は未利用である。また、防災重点ため池に指定されており、地震時の安全性が確保されていないため、地域の要望を受けて廃止を進めている。 ・植物 現地調査を行った結果、牛飼野 1 号池地区で確認された植物は 36 目 63 科 129 種であった。 希少種は、〇〇〇 (県 VU)、〇〇〇 (環 VU) の 2 種が確認された。 ・動物 現地確認を行った結果、牛飼野 1 号池地区で確認された昆虫類は 10 目 60 科 110 種であった。 希少種は〇〇〇 (県 DD) の 1 種が確認された。				
配慮すべき事項	①希少な動植物への配慮				
配慮方針	①植物については、〇〇〇、〇〇〇共に近隣の牛飼野 2 号池への株移植を検討したが、牛飼野 2 号池は季節により水位の変動が大きく、〇〇〇が 1 年草であり、移植した種子が流されることが想定された。また、流された種子が堤体のコンクリート部に漂着した場合は発芽が困難になることも想定された。そのため、現在の生育環境を維持できる保全措置を講ずる。〇〇〇については、生育環境が周辺に存在しているため、特別な保全措置は必要ないとする。				